

学認LMSの各種機能

国立情報学研究所
古川 雅子

NIIオープンフォーラム 2022
NII RDCトラック3
「教育コンテンツ共有プラットフォーム 学認LMS」
2022年6月1日

<https://lms.nii.ac.jp>

2021年6月正式運用開始

<利用機関>

横浜国立大学
 東京海洋大学
 CCC-TIES
 大阪大学
 山梨学院大学
 佐世保工業高等専門学校
 成城大学
 福岡教育大学
 東京農工大学
 東北学院大学
 国立情報学研究所
 東北工業大学
 大阪経済大学
 京都産業大学
 弘前大学
 国際基督教大学
 大阪教育大学
 滋賀医科大学
 東京電機大学
 広島大学

大分大学
 大谷大学
 鳥取大学
 滋賀大学
 高知大学
 京都大学
 岡山県立大学
 兵庫県立大学
 お茶の水女子大学
 神戸学院大学
 宮城教育大学
 明治学院大学
 東京学芸大学
 群馬大学
 桐生大学
 鹿児島大学
 札幌市立大学
 青山学院大学
 愛知県立大学
 東京有明医療大学
 創価大学

(41機関：2022年5月現在)



あなたはログインしていません。(ログイン)

GakuNin LMS 日本語 (JA)

DATA MANAGEMENT

研究者のための研究データマネジメント

[さらに詳しく >](#)

コース一覧

 倫倫姫の情報セキュリティ教室 ReadMore >	 Princess Rinrin's information security column ReadMore >	 伦伦公主的信息安全教室 ReadMore >	 린린공주의 보안교실 ReadMore >
 研究者のための研究データマネジメント ReadMore >	 研究データ管理サービスの設計と実践 ReadMore >	 オープンサイエンス時代の研究データ管理 ReadMore >	 倫倫姫の情報セキュリティ教室開発室 ReadMore >

学認LMSの機関管理者向けオプション機能

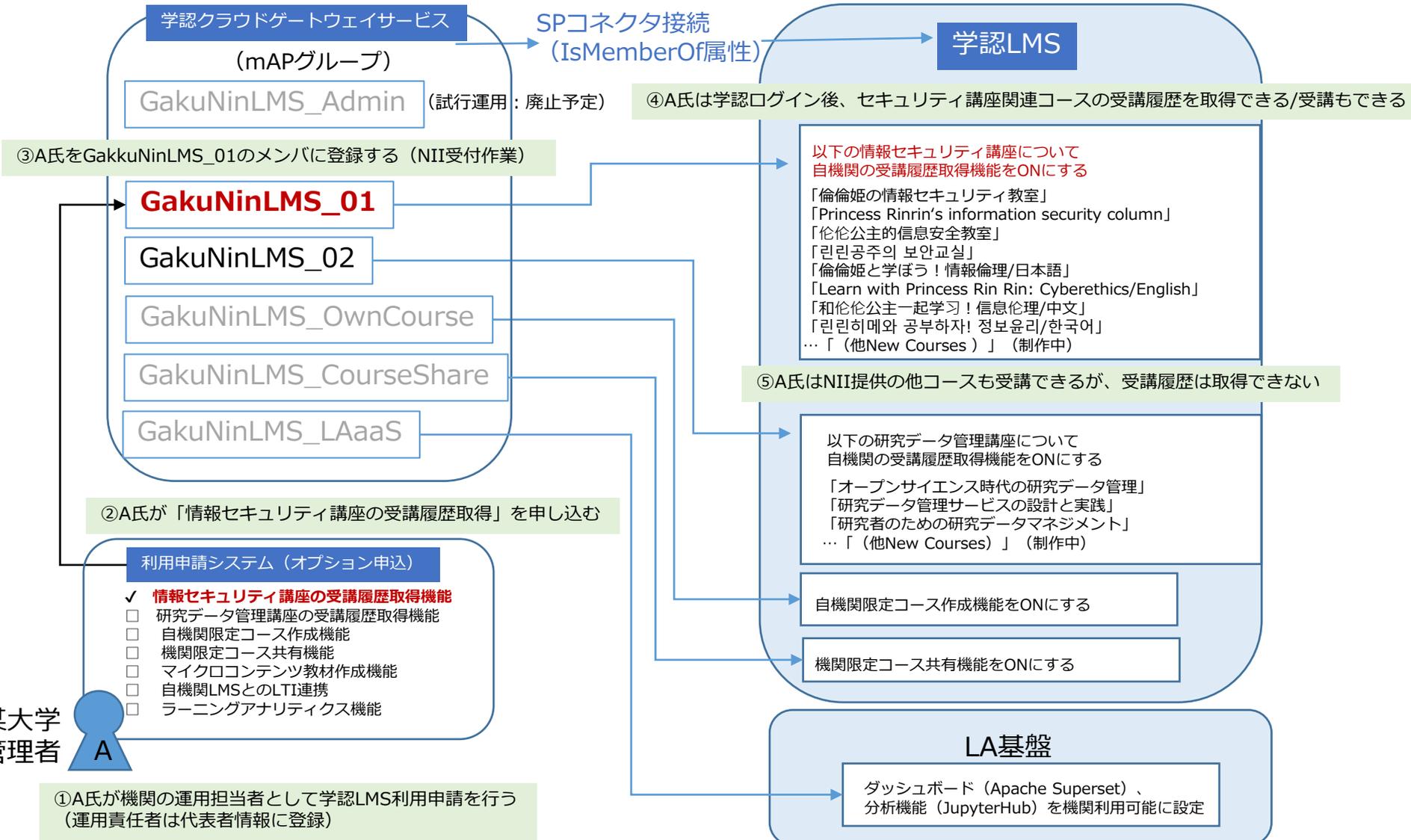
1. 情報セキュリティ講座の受講履歴取得機能
2. 研究データ管理講座の受講履歴取得機能
3. 自機関限定コース作成機能 (テスト運用)
4. 機関限定コースの共有機能 (テスト運用)
5. マイクロコンテンツ教材作成機能 (テスト運用)
6. ラーニングアナリティクス機能 (テスト運用)
7. 自機関LMSとのLTI連携 (テスト運用)

学認LMS ユーザサポートサイト > 学認LMSオプション機能

<https://meatwiki.nii.ac.jp/confluence/display/GakuNinLMSUsers>

オプション機能の基本的なしくみ

- ・学認クラウドゲートウェイサービスのmAPグループ (+SPコネクタ) でユーザの権限管理
- ・ePPN属性のscope (@nii.ac.jp) を組み合わせて機関ごとのアクセス制御



某大学
管理者



A

1. 情報セキュリティ講座の受講履歴取得機能

2. 研究データ管理講座の受講履歴取得機能

- 機関管理者と同じ所属のユーザのみを対象として許可
 - 参加者一覧の閲覧
 - 小テストの成績閲覧・ダウンロード



受講者としてコースを
学習することも可能

3. 自機関限定コース作成機能

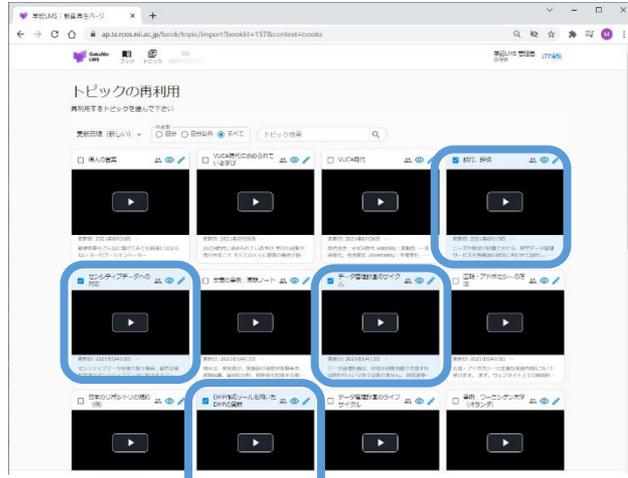
4. 機関限定コースの共有機能

- NII提供コース
 - 情報セキュリティ講座
 - 研究データ管理講座
 - **機関限定コース**
 - 自機関限定コース
 - (コースは該当する機関のユーザのみに表示される)
- ※自機関限定コースを指定した機関に共有可能
(受講者情報は機関ごとにアクセス制御を行う)

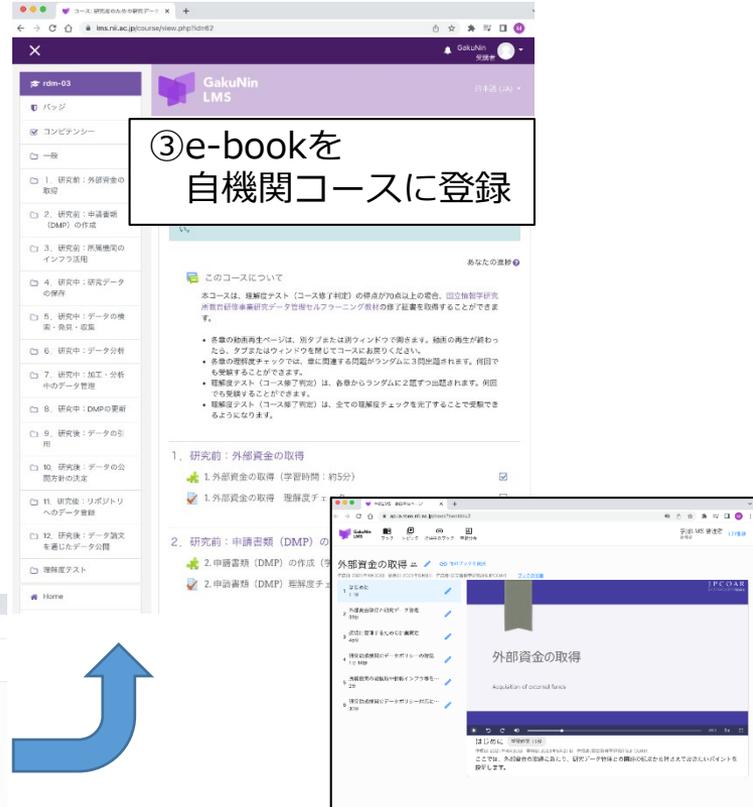
5. マイクロコンテンツ教材作成機能

テスト運用中

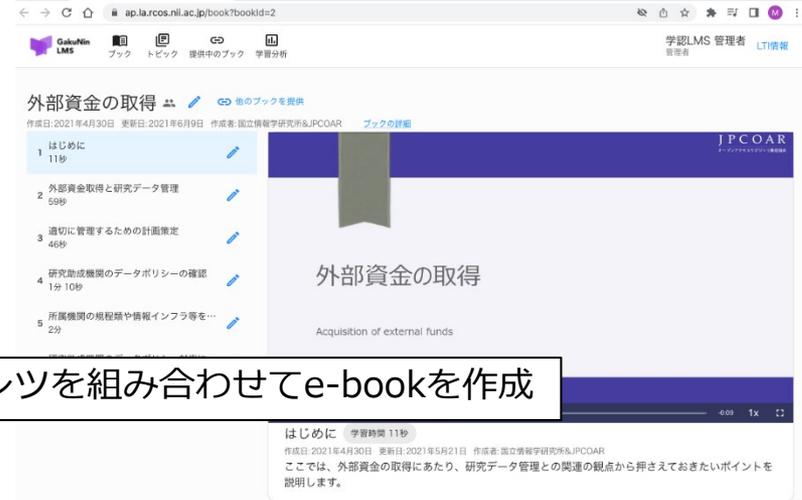
①再利用可能なコンテンツ（トピック）を検索



③e-bookを
自機関コースに登録



②コンテンツを組み合わせてe-bookを作成

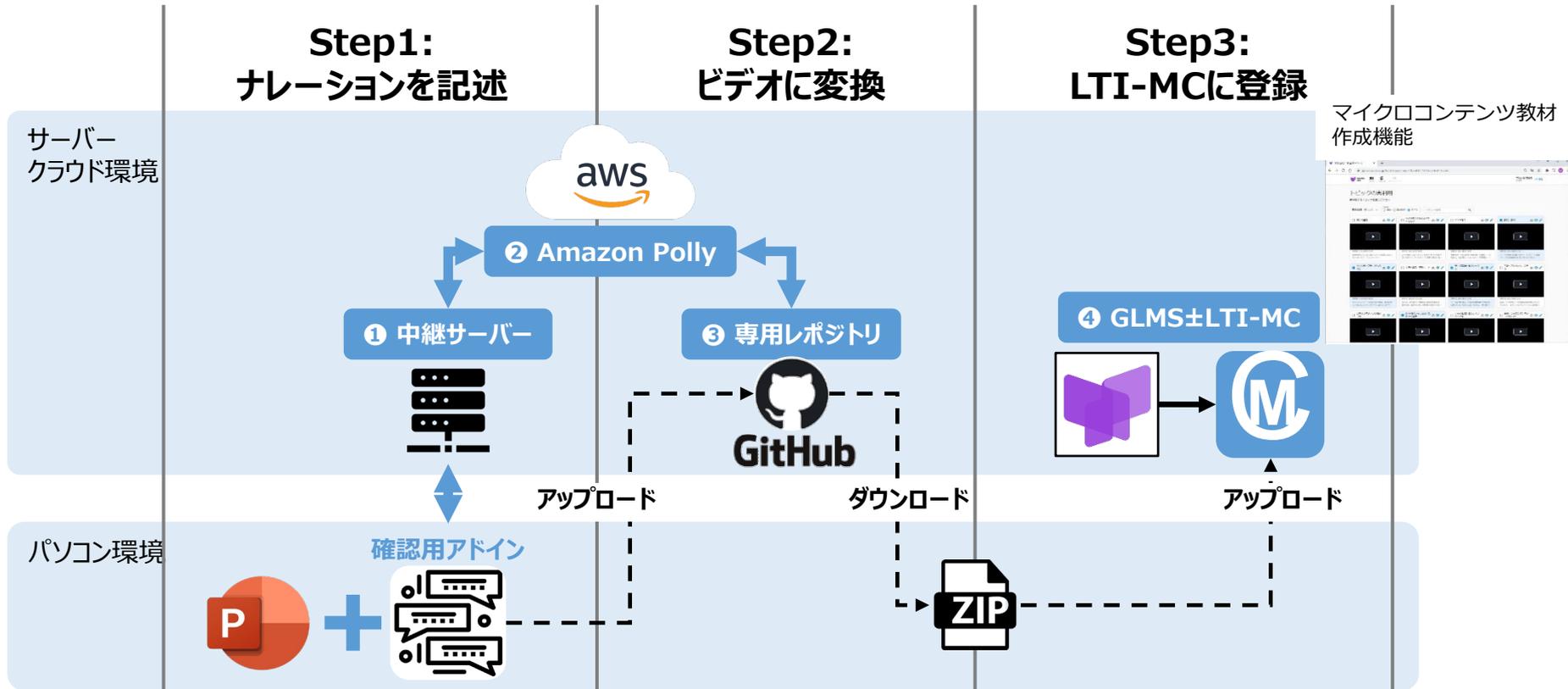


合成音声教材作成システム (準備中)

2022アップデート

合成音声ビデオ教材
作成システム
(M-CMS)

LTI対応マイクロコンテンツ
教材システム
(LTI-MC)

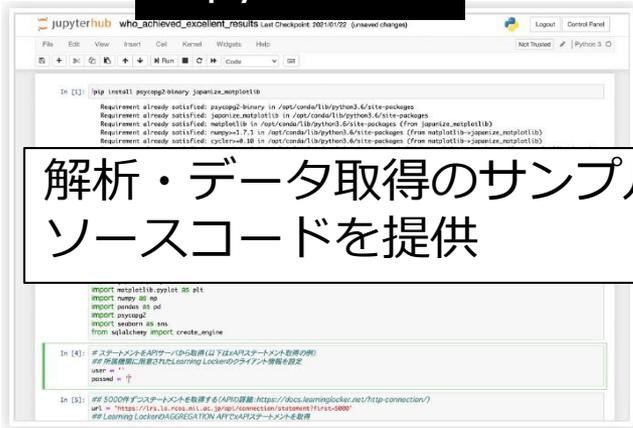


<https://github.com/RCOSDP/GakuNinLMS-M-CMS> で公開しています。

6. ラーニングアナリティクス機能

テスト運用中

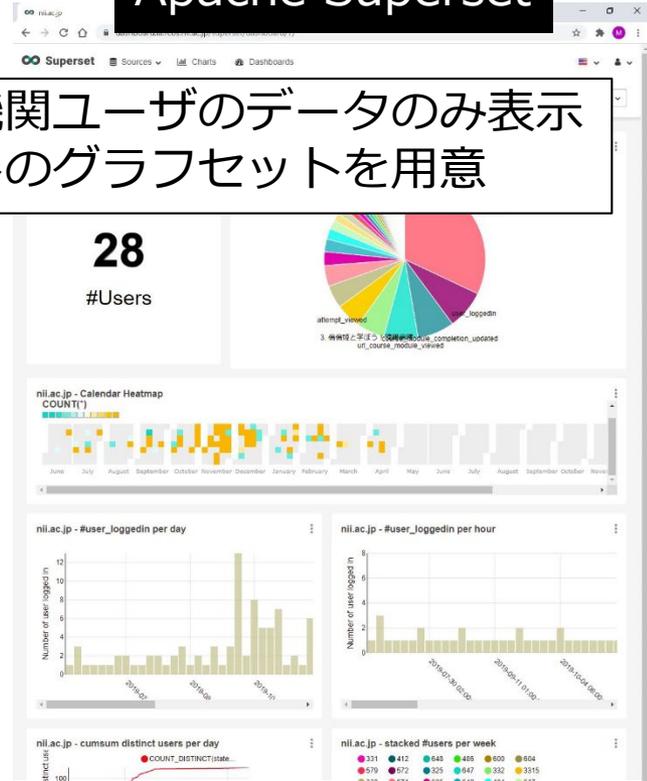
Jupyter Hub



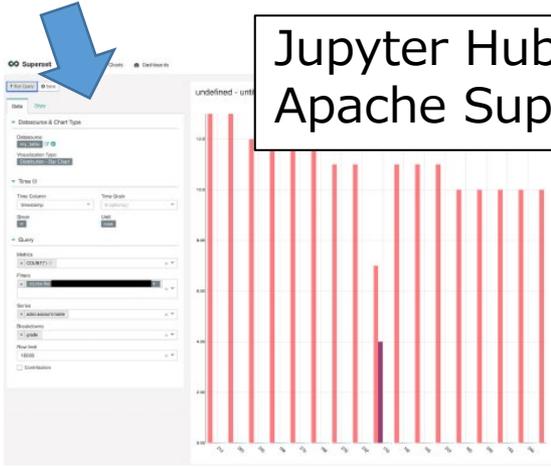
解析・データ取得のサンプルソースコードを提供

Apache Superset

同じ所属機関ユーザのデータのみ表示
デフォルトのグラフセットを用意

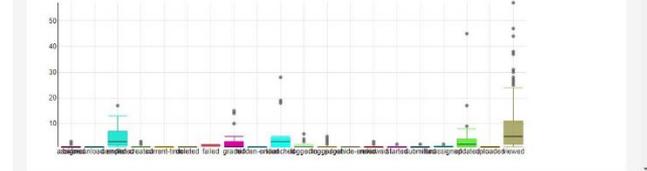


Jupyter Hubの解析結果を
Apache Supersetで描画可能



Apache Supersetで編集可能 &
新たなグラフをダッシュボードに追加可能

<https://github.com/RCOSDP/LAaaS-docker>
(Dockerイメージの提供も準備中)



ラーニングアナリティクス機能 ポータルサイト（準備中）

2022アップデート

NII オープンサイエンス基盤研究センター (RCOS) rcos-office@nii.ac.jp

LA基盤システム ポータルサイト ホーム お知らせ 基本操作 実践操作 ステートメント仕様 FAQ お問い合わせ

RCOS ラーニングアナリティクス基盤 ポータルサイト

LA基盤の利用方法を掲載

LA基盤システムの運用に関する各種お知らせや学習ログの分析事例を掲載します。

学習ログの分析事例を検索

LA基盤システムの利用者は掲載された事例を検索することができます。

よくある質問と回答の検索

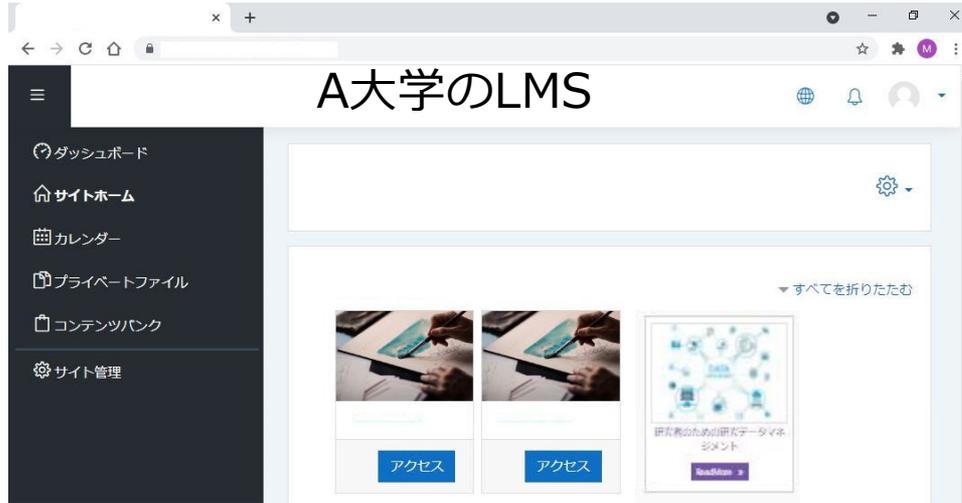
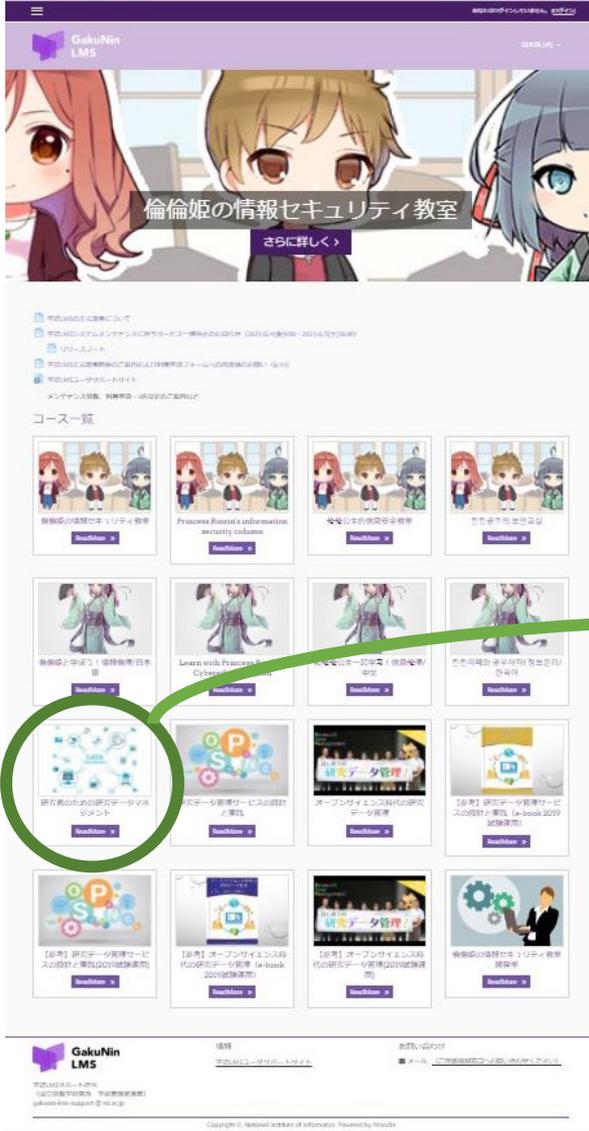
LA基盤に関するよくある質問を参照し、問題の解決に役立てることができます。

ステートメント仕様の検索

学習ログのxAPI/Caliperステートメント仕様を検索することができます。

7. 自機関LMSとのLTI連携

テスト運用中



LTI連携

学認LMSをLTIプロバイダとして、学認LMSの許可されたコースまたはコース内のアクティビティを自機関LMSで利用できます。設定情報（秘密鍵やURL等）を提供先ごとの個別情報として渡します。

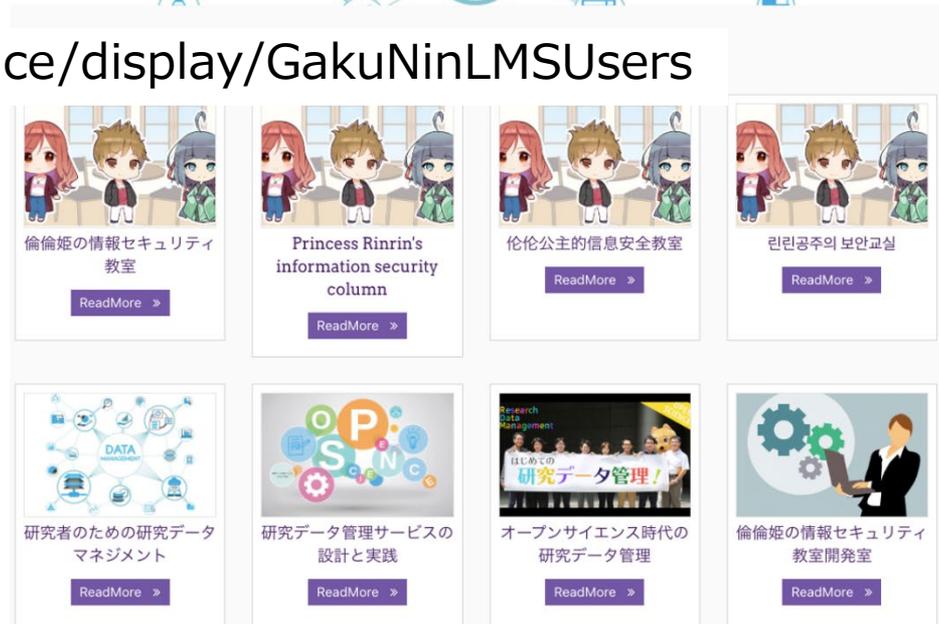
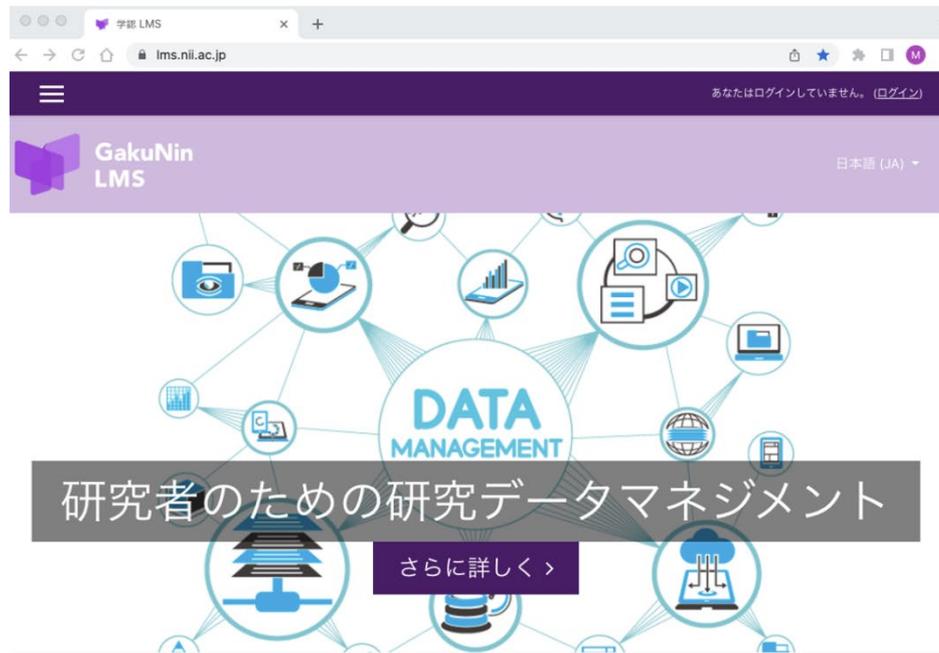
<https://lms.nii.ac.jp>

ご利用お待ちしております。

学認LMS ユーザサポートサイト

<https://meatwiki.nii.ac.jp/confluence/display/GakuNinLMSUsers>

学認LMSサポート担当：
gakunin-lms-support@nii.ac.jp



RCOS

<https://rcos.nii.ac.jp/>